眼とメガネの健康情報

目をおさえたい！サングラスレンズ選びのポイント

サングラスの活躍する季節になりました。そこで、「なかむら流サングラスレンズ選びのポイント」をまとめてみました。

①紫外線を完全にカットしているか？

白内障進行の原因の一つといわれる「紫外線」。この紫外線は目に見えない光線で、波長により「UV-A」「UV-B」「UV-C」と三種類に分ける事が出来ます。三つのうち、オゾン層で吸収されずに地表に届く「UV-A」「UV-B」を完全にカットすることが大事です。レンズの色ではカットが出来ないこの紫外線を完全にカットが出来る「UVカット」「UV400（目に有害な波長400nmまでカットしますという意味）」の表記のあるレンズを選びましょう。

②どんな時に使いたいか？

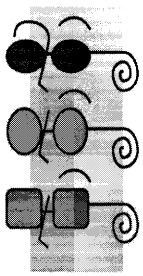
それによって色の濃さ、種類も変わってきます。「ちょっと買い物に…」という時に、あまり色の濃すぎるものは不向きですし、「海外旅行に持って行きたい」というのであれば、色の濃いものやミラーコート（レンズ表面が鏡のように反射するコーティング）のものを選ぶのも良いでしょう。販売スタッフに使用目的をしっかり告げると適切なアドバイスをもらえると思います。

③「雑光」を防いでくれるか？

耳障りな「雑音」があるように、普段何気なく見ている光景には必ず「雑光」が含まれています。「雑光」とは、路面や建物、周囲の車などからくる「反射光（照り返しの陽射し）」の事で、非常に目障りで目を疲れさせます。厄介な事にこの「雑光」はレンズの色を濃くしても防げる物では無く、特殊フィルターが内臓された「偏光レンズ」というレンズでしか防ぐ事が出来ません。知らず知らずのうちに目を疲れさせていた「雑光」を取り除いてくれる偏光レンズは、いわば「目の為の空気清浄器」のようなレンズです。もちろん紫外線も完全にカットしてくれます。

④屈折異常の補正はされているか？

光を遮るだけが眩しさの対策ではありません。遠視や乱視などのいわゆる「屈折異常」も眩しさの原因です。近視の方が度付きのサングラスにすることは多いのですが、遠視や乱視の方も、サングラスレンズに度数を入れる事で眩しさよけの効果を高めることが出来ます。



目が疲れる＝目薬、ブルーベリー…というイメージがありますが、上手にサングラスを使う事によって、眩しさだけでなく目の疲れを和らげる事も出来ます。ブランドやデザインだけでなく、本当に目の為に良いサングラスを選んで掛けて頂きたいと思います。

なかむらには世界一の偏光レンズ「TAREX」（www.talex.co.jp）社のレンズもありますし、スポーツサングラスで有名な「RUDY PROJECT」（www.rudyproject.com）のサングラスもあります。また認定眼鏡士も常駐しておりますので、なかむらのスタッフに相談してみて頂ければ、きっとあなたにピッタリのサングラスが見つかると思います。

今月のコラム

お買い物をする事は楽しい事です。食料品全て生活用品商品などが特に電気製品、衣料品などが付加価値が多いファッション・デザインなどの自分の持ち物を欲しくて新しくて破損商品を買ってつかまされてしまう事が多いのです。見て飽きるまで使えるものを選びたいと思います。

実際に私が初めてパソコンを買う時に各メーカーにより、種類・金額・機能性・デザイン・大きさ・重さなど様々な違いがあり、欲しいものを決めるのに十分に検討しました。

買うのに時間はかかりましたが、パソコンは半年もすると新型モデルが登場し、商品買い換えなどの悩みが少なくなりました。

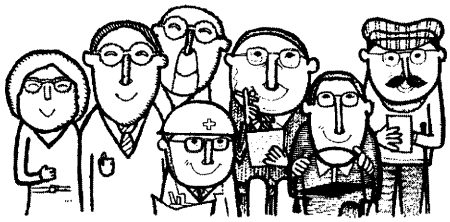
「欲しい商品を買うのは、ちょっと買い物に…」と言う気持ちが良くなる人側の気持ちを満たし、「手に入れられて喜びが得られる」と言う欲求を満たしてくれる新しい商品を買った後に使い方を覚えようと夢中にさせてくれたりと、多くの期待に応えてくれる商品を通じて時代の流行が掴めたり、自身のセンスが磨かれる事も多いと言えます。

今持っている物がない事がもうしばらくの間、物を忘れる事に感謝しなければ、買った後は大切に扱う事が出来ます。

鴨居店　O

なかむらの検査担当者は全員、日本眼鏡技術者協会の認定眼鏡士のライセンスを取得しています。

メガネ作りは、知的で高度な技術の作業です。



―ベターなものより―ベストなものへ―

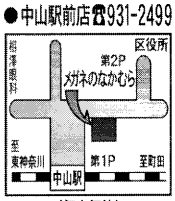
あなたの目を守る――メガネ専門店

なかむら

●中山駅前店▷〒226-0014 横浜市緑区台村町290 ☎(045)931-2499(代)
●鴨居駅前店▷〒226-0003 横浜市緑区鴨居1-7-1 ☎(045)933-0003(代)

営業時間 AM10:00～PM8:00

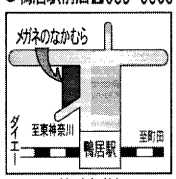
●中山駅前店☎931-2499



〈年中無休〉

中山商店街第1・第2駐車場（1時間無料）

●鴨居駅前店☎933-0003



〈年中無休〉